

桂川町誌編さん事業の目的や編さん方針等を定めた「桂川町誌編さん基本方針」を策定しました。また、ホームページも完成しましたので、今月号ではそれらをご紹介します。

桂川町誌編さん基本方針：編さんの目的（抜粋）

「桂川町誌」刊行から50年以上が経過し、桂川町は炭鉱の閉山による人口激減、「平成の大合併」の時期における合併協議の離脱といった時代の転換期を乗り越えてきました。

その間も桂川町は様々な課題に取り組み、住みよいまちづくりを推進しています。

近年では全国的な人口減少や少子高齢化等の社会情勢の変遷、調査研究などによる歴史認識の新しい解釈などが進み、現存している貴重な資料の散逸や郷土の歴史や文化を継承する機会の減少が懸念されています。

郷土の歴史や文化を記録し、改めて見直すことにより町民の地域に対する理解と郷土愛を深め、町民共有の財産として後世に伝える必要があることから新たに「桂川町誌」を編さんします。

ホームページが完成しました！

5月号広報にてお知らせしていました桂川町誌編さんのホームページが完成しました。みなさんぜひアクセスしてください。

また、上記の基本方針の詳細についてもホームページに掲載していますのでご確認ください。

ホームページでは町誌編さんだよりの広報誌や昭和42年に制作された桂川町誌を見ることが出来ます。



▲ホームページでは、広報誌に掲載した過去の町誌編さんだよりの閲覧や、町誌編さんに関するお知らせ、資料の募集などを掲載。

◀「デジタルブック」（電子書籍）まるで本を読んでいるように閲覧することができます。



◀ホームページはこちらから

公民館報「けいせん」を 探しています！！

昭和25年から昭和39年まで発行された公民館報「けいせん」。

昭和42年刊行の桂川町誌にその記述が残されていますが、旧桂川公民館の浸水被害により、現在保管されていません。新たに町誌を編さんする上で貴重な資料となりますので、お持ちの方はぜひご一報ください。

問合先 企画財政課
町誌編さん係 ☎ 65・1085